幼児だより　７月号

2021.7.1 発行

かかしづくり

自分たちで植えた野菜を守るためにかかしをつくりました。
それぞれのイメージをグループの友だちと共有し、１体１体思いのこもったデザインに仕上がりました！
かかしを作ったことにより、さらに野菜の成長を意識している子ども達は毎日、野菜を観察しに行き
「大きくなってる」「トマト赤くならへんな～」と話しています。

梅ジュースづくり

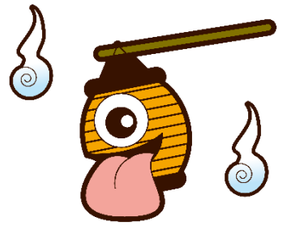
今年も梅ジュースの季節がやってきました。梅の触り心地・匂いを楽しみながらクッキングをしました。
梅を竹串で刺していくと「いい匂いしてきた」「梅からお汁出てきた」など言い、見せあいっこする姿も・・・
砂糖が溶けたら完成だよと伝えると「いつ溶けるん？明日？」「もう飲めるかな？」と
梅ジュースの完成を今か今かと待っています。美味しく出来たらいいな～

色んな遊び

運動が大好きで毎日、元気に遊んでいます。
リレーやかけっこをして勝ち負けも楽しんでいます！
暑くなってきて、泥遊びなどの感触遊びが盛んになってきました。ドロドロになりながら遊びをどんどん発展させていく子ども達！夏はもっと色んな感触遊びをしていきたいです。

くじらおばけやしき

「先生、おばけやしきしたい！」
今年も子ども達からの発案でおばけやしきが開催されます。
１人の子が「いい事思いついた」と言うと、その輪が広がっていき
どんな風に驚かすか、どうすれば怖いのかみんなで考えながら作っています。
おばけやしき当日が楽しみです☆



心が動く！　言葉が飛び出す！

６月24日、くじらさんは甲子園浜まで磯遊びに行きました。岩場には磯の生き物がいっぱい！特にカニはあちこちで見つかり、「あっちにも！　こっちにも！」と歓声が上がっています。

Ｎくん、慣れない生き物がたくさんでちょっと緊張…。お友達や生き物を少し離れて様子見をしています。お友達が岩を動かしてみると…

Wait！Wait！Wait！

急にカニがカサカサッと動いたのでびっくりしたようです。
カニに興味はあるものの、

「N、カニはむずかしい…。こわくてさわれない…。」と気持ちを話してくれました。
そこで、保育士と一緒に触ってみることに。

保：Ｎくん、ここ持ってみて

Oh…

手を出したり、引っ込めたり、突いてみたりしてカニを持っても大丈夫か確かめながら、ゆっくり関わっていくＮくん。
最後は、カニを捕まえることができ、嬉しそうにニコッと微笑んでいました。

　甲子園浜で大きな自然と出会いそこに棲む生き物と触れ合うことで、色々な発見や心のうごきがあったようでした。Ｎくんが感じたことを、Ｎくんの素直な言葉や体の動きで表現している姿をたくさん見ることができ、とても嬉しく思いました。

雨の日の発見！！！

先生、みてみてくっつく！
きれい～

雪だるまみたいに
シャボン玉を連ねてみたり

いつもならどこかに当たると
すぐに割れてしまうしゃぼん玉、、、
ですが、この日は雨が降っていて
しゃぼん玉が色んな所にくっつきました
そのことを見逃さずＭちゃんの気づきを
みんなで共有し、面白い・楽しいの輪を
広げながら遊んでいました。
他にもくっついたしゃぼん玉を観察して
「キラキラしてる」「虹色みたい」と
様々な発見があり、「また、したいな」と
雨の日のしゃぼん玉が待ち遠しい
子ども達です。
ぜひ、お家でも遊んでみて下さい✨

道路に飛ばしてしゃぼん玉の
道を作ってみたり

しゃぼん玉の中にしゃぼん玉を
つくってみたり

これってホント？　やってみよう！

生き物が大好きなＨくん。
いつも、お部屋にいるカタツムリを虫かごから出して観察しています。

ある日、Ｈくんからこんな質問がありました。「せんせ、かたつむりって せん でるんやろ？」

そこで、黒い紙の上でカタツムリを歩かせてみることに。
すると、見事に銀色の線が現れました。

「ほんまや！　せん ある！」とＨくんは大喜び。

「カタツムリって のぼれるんかな？」と
新しい疑問も出てきました。

「銀色の線が出る」というのはお父さんから聞いたそうです。
Ｈくんは「ホントかな？」と思ったことを試してみることで、聞いた話が本当であることを自分の体験として
知ることが出来ました。また、体験する中で新しい疑問に出会い、確かめていました。

子ども達は遊び体験することで、多くのことを学んでいます。
「やってみよう」は今年度の年主題にもなっています。子どもの気づきや学びのきっかけを大切にして、これからも「やってみよう」と誘いかけていくことを大切にしたいと思いました。